

聞

新

一

中

愛岐トンネル群保存再生委

多治見支部が設立

多治見市と愛知県春日井市を結ぶ明治期の旧国鉄中央線廃線跡の整備に取り組む「愛岐

トンネル群保存再生委員会」の多治見支部が六日、設立された。設立総会が、多治見市池田町の池田町屋公民館

（五）多治見市元町は「県境をまたぐ話は行政には難しい。地元住民同士が協力して取り組むことが大切」とし、「多くの人に門戸を広げています」と参加を呼び掛けている。

であり、市民ら約三十人に活動内容を説明し、入会を促した。

再生委の活動はこれまで春日井側が中心で、廃線跡の民有地を買い取るために寄付を募る「ナシヨナル・トラスト運動」などを行っている。多治見支部設立で、トンネル群全体の整備などを足並みをそろえて進める。

多治見支部設立発起人代表の堀部和経さん（清水祐樹）

に七基、春日井側に六基のトンネルが現存。トンネル間には豊かな

多治見支部設立発起人代表の堀部和経さん

533へ。

電話0568(87)6